

NPO 法人アサヒキャンプ名古屋は、個性豊かな子、学校生活にストレスを感じている子など、様々な小中学生と一緒に遊んで楽しみながら支援をする活動をしています！ LD、ADHD、自閉症スペクトラム、発達障害の子もいます。付き合い方が学べると同時に、保護者の話も専門家の話も聞けて学べます。達成感もあり、仲間も広がります！ 私たちの活動に参加してみませんか！

アサヒキャンプ名古屋の活動です 月に1回、日曜日や、長期休みに1泊、2泊、小中学生と遊びます！

春キャンプ	3月1泊 → 4月デイキャンプ → 5月デイキャンプ
夏キャンプ	7月説明会 → 8月2泊・3泊 → 9月デイキャンプ
秋冬キャンプ	10月デイ → 11月1泊 → 12月デイ → 2月1泊
楽習会・マイスペース	月1回土曜日午前、少人数で、レクレーション、学習します

○活動費用(宿泊・食費・交通費など)の大半は、当法人が負担するので、気軽に行事や打ち合わせに参加できます。
 ○子どもたちが参加する本番のキャンプの前に、学生みの研修キャンプが5月と6月にあるから初めてでも大丈夫！先輩がいるとコツを教えてください。各行事の打ち合わせは土曜日午後に行います。

説明会 まずは気軽に説明会に参加してね☆

4月4日(水)、11日(水)、18日(水)18:00～(30分程度)

4月7日(土)、14日(土)、21日(土)15:00～(30分～1時間程度)

場所 アサヒキャンプ事務所 名古屋市熱田区森後町7-14 沼田ビル3階
 JR「熱田駅」徒歩5分、名鉄「神宮前駅」徒歩10分、
 地下鉄「神宮西駅」1番出口徒歩1分です。



先輩からの声

宮田和明(60期カリフラワー 2018春, 愛知淑徳大学卒業。4月から公務員)

活動を通して、大勢の前で発表する力や、障がいのある子たちと楽しく遊び、コミュニケーションするスキルを学びました。学生が主体となって行事を運営していくので、楽しみながら協力してプロジェクトに取り組む力を養うことができました。ここでの経験は誰もが就職活動や社会人になった時に必ず活きてくると思います。



江口茉帆(60期シエロ 2018年春, 中京大学卒業。4月から県立学校教諭)

アサヒキャンプでは1年を通じて様々な特徴の子どもと関わることができます。子どもたちは1回の行事だけの参加でなく、何回も参加してくれる子どもが多いので、その子の成長を身近に感じることができます。何度も行事に参加してくれる中で、その子に合った支援を考えながら、一緒に成長できるのはこの活動の良いところです。学生で行事を運営していく中で、大きな役割も小さな役割も責任を持ってやることのできる数少ない場だと思います。



清水聖也(63期ウィズ 愛知淑徳大学2年)

ボランティアをやりたいという、ほんの少しの好奇心でアサヒキャンプに入りました。障がいのある子と関わり、子どもと一緒に過ごすボランティアが心の底から楽しいものだと思いました。遊びの企画力を試されたり、保護者から話を聞いたりして、多くの知見を得ることができました。この1年間とても充実し、視野が広がったと思います。



連絡先 ☎052-908-0623 担当 中久木(カヅキ) FAX052-908-0635 e-mail: asahicamp.nagoya@gmail.com

ホームページ <http://asahicamp.nagoya/> 「アサヒキャンプ名古屋」で検索すると、詳しい活動がわかります。